



トルシャット

溶融亜鉛めっき高力ボルト専用ナット回転角レンチ

トルシャットの特長

溶融亜鉛めっき高力ボルト専用 電動ナット回転角レンチです。
小型・軽量のため作業性・操作性が良く、作業時間が短縮されます。

「ねじ締付けの通則」JIS B 1083の5.3による回転角法締付けに適した、溶融亜鉛めっき高力ボルト専用の電動ナット回転角レンチです。

■締付角度自動制御

- 内蔵型制御器の締付角度設定ダイヤルにて締付角度を設定するだけで、レンチを自動制御します。
- 反力を受けるまでの空転角度は計測せずにナットの回転角だけを確実に計測することで、精度の高い締付けを実現します。

■内蔵型制御器

- 制御器が本体に内蔵されているため、安心してコード線を引きまわせます。

■専用レバーソケット

- 反力受けがレンチ本体に固定されていないので、ソケット部をナットに挿入する時にレンチ本体を廻さなくても挿入できます。
- 反力受けが部材に当たるまでレンチ本体が共廻りすることはありません。

■出力機構

- シャーレンチシリーズでも採用している出力機構により、連続作業もタブにこなします。

ナット回転角法とは

「ねじ締付けの通則」JIS B 1083の5.3に示されているねじの締付け方法の一つで、欧米では広く一般に採用されている作業性に優れた締付け方法です。

■ナット回転角法の特長

- ナットを締付けることによってボルトに一定の伸びを与え、ボルト軸力を推定しようという考えに基づいたねじの基本的原理を利用した締付け方法で、ボルトとナットの相対回転角を指標とします。
- 所定のトルクで1次締め後、ナットに一定の回転角度を与えるだけで所定のボルト軸力が導入されます。
- 締付け後のトルクチェックを省略できます。

特に塑性域締付けにおいては、

- 変動しやすい「トルク係数値」の影響を受けにくいいため、締付けは厳格な管理が不要です。
- 高い軸力が得られますので、接合部の疲労寿命の向上、すべり抵抗の向上などが望めます。